

## 平成29年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

※採用通知文書は順次発送いたします。平成29年8月中に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
PAOLUZZI Luisa イタリア	作間 誠 広島大・教授	幾何学	結び目の対称性と3次元トポロジーにおける関連する話題	2017/10/02~2017/11/10 (40日間)
ACOSTA-HUMANEZ Primitivo Belen コロンビア	矢ヶ崎 一幸 京大・教授	数学基礎・応用数学	微分ガロア理論に基づく力学系の非可積分性に関する理論の新たな方向	2017/10/16~2017/12/14 (60日間)
XIANG Qing 米国	榎原 幸二 熊本大・准教授	数学基礎・応用数学	アダマール行列の存在問題の解決に向けた多角的アプローチ	2018/01/07~2018/02/10 (35日間)
TORRELLES Jose-Maria スペイン	今井 裕 鹿児島大・准教授	天文学	星間領域の急速進化過程を直接追跡する手法の探求	2018/02/26~2018/04/26 (60日間)
ODINTSOV Sergei Dmitrievich ロシア連邦	野尻 伸一 名大・教授	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	拡張された重力理論によるインフレーションと暗黒エネルギーの研究	2018/02/15~2018/03/15 (29日間)
STARZYKH Oleg Alexandrovich 米国	古崎 昭 理研・主任研究員	物性 II (理論)	フラストレート量子磁性体の理論的研究	2017/10/29~2017/11/19 (22日間)
PARIS Matteo イタリア	藤原 彰夫 阪大・教授	数理物理・物性基礎(理論)	量子推定の幾何学的基礎	2017/10/01~2017/10/31 (31日間)
OKULOV Valery Leonidovich ロシア連邦	福本 康秀 九大・教授	数理物理・物性基礎(理論)	風力発電の新規技術開発に向けた回転翼の空気力学における日本人の先行研究と新展開	2018/01/31~2018/03/31 (60日間)
TUINIER Remco オランダ	谷口 貴志 京大・准教授	生物物理・化学物理・ソフトマターの物理	高分子・コロイド分散系ダイナミクスにおける動的枯渇効果の研究	2018/03/25~2018/04/17 (24日間)
PING Jinsong 中国	松本 晃治 自然科学・准教授	固体地球惑星物理学	月地球系の力学研究と航法のための月測距	2018/02/01~2018/03/02 (30日間)
KASPI Yohai イスラエル	中村 尚 東大・教授	気象・海洋物理・陸水学	地球や諸惑星の中高緯度大気における渦・ジェット気流相互作用系の形成と変動	2018/03/26~2018/05/24 (60日間)
NARITA Yasuhito 日本	星野 真弘 東大・教授	超高層物理学	太陽風中で観測される乱流波動と粒子加速	2017/10/01~2017/11/29 (60日間)